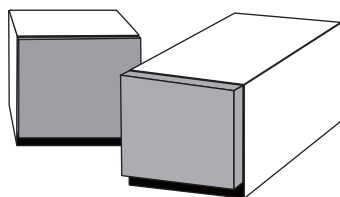


SOUNDWARRIOR

SWL - SA1

SLR方式バスレフ型スピーカー

取扱説明書



SWL-SA1はSOUND WARRIOR LIVING AUDIOシリーズの中核機種 真空管アンプ SWL-AA1の専用スピーカーとして開発されました。スタイリッシュな佇まいに加え、音響的には5cm フルレンジ 1WAYとは思えない広帯域再生を実現しています。BGM再生にピッタリの自然で柔らかな響きを追求しました。未永くお楽しみ下さい。

はじめに

安全上の表示説明

絵表示について

本機を安全にご使用いただくため、またお客様や他の人々への危険や損害を未然に防ぐために、各絵表示で表わしています。諸内容をよくご理解の上、本取扱説明書をお読み下さい

	警告	この表示を無視して使用すると、人が死亡または重症を負う恐れが想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して使用すると、人が重症を負う恐れが想定される内容を示しています。また本機とそれ以外への損傷の発生が想定される内容を示しています。
	製品の取扱に於いて諸注意を促す内容を示しています。
	製品の取扱に於いてその行為を禁止とする内容を示しています。
	製品の取扱に於いてその行為を強制する内容を示しています。

はじめに

安全上のご注意

異常に気がいたら、接続機器の電源コードをすぐに抜いて下さい

煙や異常な臭い、異常な音のするときはすぐに接続機器の電源コードを抜いて下さい。製品本体を再びお使いになる前に、必ず販売店若しくは城下工業株式会社(以下 当社)へお問合せ下さい。



キャビネット背面の丸穴（バスレフダクト口）から金属や紙類等の異物を入れないで下さい。

火災や感電の原因以外にも、音質劣化の原因にもなります。特に小さいお子様のいるご家庭では細心のご注意をお願い致します。



屋外や風呂場等での使用は絶対にお止め下さい

内部に異物や水が入りますと感電・故障・火災等の原因となりますのでお止め下さい。もし内部に異物や水が入り込んだ場合はすぐにご使用を中止し、販売店若しくは当社にお問合せ下さい。



感電

お客様での分解、修理は絶対にお止め下さい

内部には様々な部品があり、感電の危険があります。内部の点検、調整、修理等は必ず販売店若しくは当社へご相談下さい。



分解禁止

取扱上のご注意

持ち運びには十分に注意をして下さい

万一落としたり、ぶつけた場合、または何かが本製品に落下した場合には、ご使用になる前に必ず販売店若しくは当社にご相談下さい。



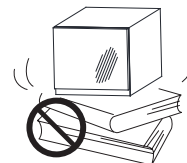
本製品の上には何も置かないで下さい

飲み物がこぼれたり、花びんなどが割れて内部に破片や異物が入りますと、火災や感電、故障の原因となります。



設置場所について

土台のぐらついた場所や、不安定な場所には設置をしないで下さい。落ちたり倒れたりして怪我や故障の原因となります。また、壁や他の機器とは間隔をあけて、十分な放熱スペースを確保して下さい。湯気や油煙、直射日光が当たるような場所、湿気やほこりが多い場所、ストーブの近く等の高温になるような場所には設置しないで下さい。



重いものを載せたり、踏み台のように乗らないで下さい

倒れたり、壊れたりして怪我の原因になります。



お手入れについて

キャビネットの汚れを落とす場合は、アルコール、シンナー、ベンジン等は色落ち、変色、変質の原因となるので、使用しないで下さい。柔らかい布か、固く絞った雑巾をお使い下さい。



技術的な特徴

SOUND WARRIORと「SLR方式」との出会い

SOUND WARRIOR LIVING AUDIO シリーズのスピーカーシステムの開発コンセプトは、『リビング等での会話を邪魔しない自然な響き』と、『広帯域再生によるリアリティの追求』、そして『中核機種 真空管アンプ「SWL-AA1」のスタイリッシュさにぴったりのコンパクトさ』の3つ。そんな相反する3つの要素は、SOLUTION LABO. R社が持つ「SLR方式」バスレフ型という新技術と出会う事でみごとに調和し、その後、同社との共同開発を経て専用モデル「SWL-SA1」が誕生しました。

■ SLR方式バスレフ型の特徴

SLR方式バスレフ型は、中高音を担当するメインスピーカーの背面にアシストウーファー(*1)を配置し、その背圧を受け止めバスレフポートから良質な低音を放出します。下図のようにこれまで低域増強には様々な方式が開発されていますが、SLR方式は特許アシストウーファーと既存技術の利点を最適に組合せ、画期的な低域増強効果を生み出します。この技術により小口径スピーカーでも驚くほどのスケール感と、音の切れ際、自然で気持ちの良い低域が得られます。更に、アシストウーファーは中高域にも厚みと芯を加え、より明瞭で響きの良い中高域の再現を手助けしてくれます。

アシストウーファー(*1)

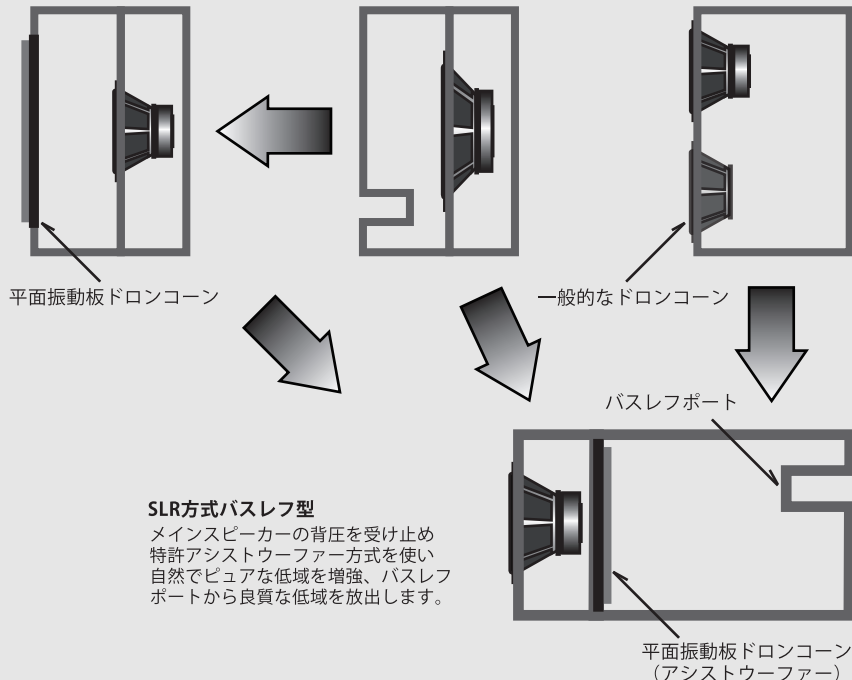
低域成分をしっかり再生することを目的に開発された方式で、低域増強効果はケルトン方式より優れ、中高域の漏れも少なくなります。

一般的なケルトン方式

このケルトン方式はスーパーウーファーなどに良く利用される方式で、低域の増強効果に優れた方式と言われています。

一般的なドロンコーン方式

低域を増強するためにドロンコーンを使う方法は前から使われてきました。バスレフ型より自然な低域が得られると言われていています。



SLR方式バスレフ型

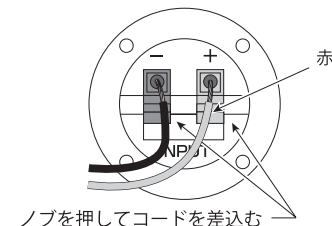
メインスピーカーの背圧を受け止め特許アシストウーファー方式を使い自然でクリアな低域を増強、バスレフポートから良質な低域を放出します。

*1：アシストウーファーは Solution Labo.R 社の特許です。(PAT.3926833)

※上のイラストは構造を示すためのイメージ図であり、製品の内部構造は同等ではありません。

接続方法とエージングについて

キャビネット背面のスピーカー端子と接続機器側の出力端子を付属のスピーカーコードで接続して下さい。左右同様に接続して下さい。この時、スピーカー端子(+)と接続機器出力端子(+)、スピーカー端子(-)と接続機器出力端子(-)とを間違いなく接続して下さい。接続を間違えると、低音が出ない・左右の定位がずれてしまう等、不自然な音となります。



また、スピーカーシステム本来の音質を得るためにはエージング(慣らし運転)が必要となります。ご使用を継続していただくに従って、音質が多少変化しながら、徐々に馴染んでまいります。

主な仕様

型番	SWL-SA1
形式	1WAY (5cmフルレンジ) バスレフ型 (SLR方式)
寸法	H110 x W125 x D220 mm
周波数特性	80Hz ~ 20kHz
入力インピーダンス	8 Ω
出力音圧レベル	80 dB (2.83V / 1m)
定格入力	5W
最大入力	20W
重量	1.1kg (1台)
付属品	スピーカーコード (1m x 2本) すべり止め (8ヶ)

(※) 本機の仕様及び外観は、改良の為予告なしに変更する場合があります。

Facebook
<https://www.facebook.com/SoundWarrior.jp>

Twitter
https://twitter.com/soundwarrior_jp

Instagram
https://instagram.com/soundwarrior_jp



SHIROSHITA 城下工業株式会社
SHIROSHITA INDUSTRIAL CO.,LTD.

386-0015 長野県上田市常入 1-1-58
TEL 0268-22-0612
<https://soundwarrior.jp>

Printed in Japan

18QA0357BN